

【別紙】

大会テーマソングについて

県民の皆様へ「第75回全国植樹祭」の開催を広く周知し、関連事業や記念イベント等への参加を促すとともに、未来につながる子供や若い世代に森林やみどりに興味・関心を喚起するため、大会テーマソングを制作します。埼玉県出身のシンガーソングライター・吉澤嘉代子さんが制作します。

よしざわかよこ

【吉澤嘉代子さんのプロフィール】

1990年6月4日生まれ。埼玉県川口市鋳物工場街育ち。2014年にメジャーデビュー。2ndシングル「残ってる」がロングヒット。2023年11月15日に青春をテーマにした二部作の第一弾EP『若草』をリリースし、約3年振りとなる全国ツアーを開催。2024年3月20日に第二弾EP『六花』をリリース。4月にはHall Tour“六花”を開催。5月14日にLINE CUBE SHIBUYAにて行われる吉澤嘉代子10周年記念公演～まだまだ魔女修行中。～を皮切りにアニバーサリーイヤーがスタートする。



「木製地球儀」巡回展示

令和6年5月26日に岡山県で開催する「第74回全国植樹祭」で、埼玉県知事が岡山県知事から全国植樹祭のシンボル「木製地球儀」を引き継ぎます。「木製地球儀」は、1年前記念イベントで「出発式」を行い、約9か月をかけて県内市町村を巡回展示します。



【「木製地球儀」とは】

「木製地球儀」は、21世紀最初の全国植樹祭が開催された第52回山梨県大会の際に植樹祭のシンボルとして製作されました。森林・林業がさらに重要な役割を担うことをイメージした「木製の地球」で、「国民」「企業」「行政」が一丸となって3者の手で支えていく姿を「3枚の葉」で表現し、地球はヒノキ、葉はナラ、基台はケヤキで作られています。高さ60cm、幅50cm、重さ14.7kgの大きな地球儀で、開催都道府県に引き継がれています。